

令和7年度和歌山市立紀之川中学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供に学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子供に育てほしい
- 地域連携を進めてほしい

【学校教育目標】



あなたがいてよかったと
言われる人になろう

【めざす児童（生徒）像】

- 他の意見を取り入れながら、自分の意見を再構築できる生徒
- 興味を持ち、主体的に取り組める生徒
- 社会の変化に柔軟に対応できる生徒

前年度の学校評価

- 基礎学力の定着のために、授業にしっかり取り組んでほしい
- 家庭学習に習慣づけをしてほしい
- 信頼される学校として、保護者や関係機関等との連携・協力を進めてもらいたい

児童（生徒）の実態

- 明るく素直な生徒が多い
- 部活動に熱心に取り組んでいる
- 規範意識が高い生徒が多い
- 時間を守り、まじめに学習に取り組んでいるが、やや受け身な感じがする
- 探求心があまりない

重点目標

確かな学力の向上

- ◎学習規律、生活規範を軸にしたより良い学習環境の充実
- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の改善

豊かな心の育成

- ◎道徳教育・人権教育の推進
- ◎いじめの未然防止・早期発見
- ◎規範意識の確立・仲間作り

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における幼保小との接続連携に取り組む

具体的な取組

- 生徒主体の授業実践のため、授業研究を進めていく
- 学習規律の維持につとめる
- 学習意欲を高める授業の実践と基礎基本の定着をはかる
- 家庭学習・読書活動の習慣化
- ICT利活用の促進
- 教師は授業改善のためPDCAサイクルを意識し取り組む

- 道徳教育の充実
- 学期ごとにいじめアンケートと教育相談を実施し、いじめの未然防止、早期発見・対応につとめる
- 学校での活動を通して、自己肯定感、自己有用感を醸成
- あいさつの推奨
- 情報モラル教室、薬物乱用禁止教室等の開催
- OSC,SSWとの積極的な連携活用

- 教育相談委員会を充実させ、生徒の情報を共有し、関係機関とも連携し対応する
- 食育、健康教育、「早寝、早起き、朝ごはん」の推進
- 防災教育等の取組を充実し、避難訓練や安全教室を計画的に実施していく
- 一人一人が意欲的に取り組む活気ある部活動の推進

- 小学校への公開授業と意見交換を行い、さらに小中連携を図る。
- 各種たより、HP等を通じ、学校の情報発信に努める
- 地域行事への積極的な参加、学校行事等の連携・開放
- コミュニティスクールの取り組みを通じて、地域・小学校との連携を推進する
- 地域の人材や、施設、史跡等を活用していく

指標

- 授業がよくわかる（生徒・保護者ともに 85%以上）
- 授業改善に取り組んだ（教師 100%）
- 学力調査等で正答率が平均を上回る。

- 学校が楽しい（生徒・保護者ともに 95%）
- いじめ解消率 100%
- 自分からあいさつができる（生徒 95%）

- 積極的に運動を行うよう場の整備と提供を行う（教師100%）
- 遅刻ゼロを目指す
- 年間4回以上の避難訓練や防災意識を高める活動を行う

- 学校運営協議会との連携回数年間3回以上
- 地域の清掃活動等を年間3回以上おこなう
- 小中連携における交流10回以上

◎…特に重点的に取り組むこと